

1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力次のおり育成することを目指す。

- (1) 知識及び技能に関する目標
  - ・言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、我が国の言語文化に関すること等の「知識及び技能」を社会生活における様々な場面で主体的に活用できる能力を身に付ける
- (2) 思考力、判断力、表現力に関する目標
  - ・論理的に考える力や共感したり想像したりする力を身に付ける。
  - ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
- (3) 学びに向かう力、人間性等に関する目標
  - ・言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりすること、言葉から様々なことを感じたり、感じたことを言葉にしたりして心が豊かになること、言葉を通じて人や社会と関わり自他の存在についての理解を深めることを、言葉の価値として認識できる能力を身に付けさせる。
  - ・相手、目的や意図、場面や状況に応じて適切な言葉を取捨選択し、文章の中で言葉が醸し出す味わいを感覚的に捉えることができる能力を身に付けさせる。

2 年間学習計画と単元（題材）

学期	月	単元名・教材名	内容	達成目標（ねらい）	
1	4	1 豊かに想像する ・名付けられた葉	・詩の音読と内容理解	・詩のリズムを感じながら音読し、表現の効果について考えることができている。 ・詩に込められたものの見方を捉えることができている。	
		・セミロングホーム ・読み方を学ぼう① （人物設定） ・言葉発見①	・人物の設定の仕方や場面の展開に着目して内容を読み取る。 ・敬語の意味と種類	・登場人物の設定の仕方を捉え、作品を読んで考えたことを共有し、自分の考えを広げたり深めたりできている。 ・敬語の働きについて理解し、敬語を使うことができている。	
		5	・グループディスカッション	・合意形成に向けた話し合い。	・互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを深めるための方法を理解し、活用できている。 ・相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめることができている。
		5	・漢字を身につけよう① ・書写	・常用漢字の読み書き ・行書の書き方	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。 ・行書の特徴や基礎的な書き方について理解を深め、学習と生活に生かすことができている。
			6	2 わかりやすく伝える ・読み方を学ぼう② （発展的な論理の展開） ・人間は他の星に住むことができるのか ・手紙・メール	・論理の展開に着目して内容を理解する。 ・伝えたいことを明確にし、わかりやすく手紙やメールを書く。
		7	・言葉発見②	・言葉のはたらきとコミュニケーション	・言葉には相手の行動を促す働きがあることを理解できている。
			・漢字を身につけよう②	・常用漢字の読み書き	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。
			3 ものの見方・感性を養う ・短歌の世界 ・読み方を学ぼう③ （想像）	・情景や心情を想像し、短歌についての理解を深める。	・短歌のリズムや表現方法などの特徴を捉えることができている。 ・情景や心情を表す語句に注意して、短歌についての理解を深めることができている。 ・表現の工夫や効果を踏まえて互いの考えや思いを伝え合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。
			・書写	・行書の練習	・行書の特徴や基礎的な書き方について理解を深め、学習と生活に生かすことができている。
			・短歌・俳句	・情景や感動が伝わるように表現を工夫して、短歌や俳句を書く。	・情景や感動が伝わるように表現を工夫して、書くことができている。 ・互いの作品を読み合い、表現の工夫等について意見を交流することができる。
			・文法の窓①	・文法のまとめ 用言の活用	・用言の活用について理解できている。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>壁に残された伝言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章から読み取ったことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の全体と部分との関係に着目して読み、内容を理解することができている。</li> <li>文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、筆者の思いを踏まえて、自分の考えを広げたり深めたりできている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>私の読書体験</li> <li>生涯の友と出会う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本を選んで読み、互いに紹介したり、感想を伝え合ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本や文章にはさまざまな立場や考えが書かれていることを知り、読書を通して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>書写</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙を書こう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書の特徴や基礎的な書き方について理解を深め、学習と生活に生かすことができている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を身につけよう③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。</li> </ul>
2 学 期	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 論理的に捉える</li> <li>100年後の水を守る</li> <li>読み方を学ぼう④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章と図表などを結びつけて筆者の考えを読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章と図表などを結び付けて、筆者の考えを捉えられている。</li> <li>文章を読んで理解したことと、知識や経験を結び付けて、自分の考えを広げることができている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉発見③</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上位語・下位語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上位語・下位語の関係について理解を深められている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料や機器を活用して効果的に発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会生活の中から題材を探し、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫できている。</li> <li>資料や機器を効果的に活用して表現を工夫できている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を身につけよう④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>書写</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書と仮名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書に調和する仮名の特徴を理解し、書き方を理解できている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>5 古典に学ぶ</li> <li>枕草子・徒然草</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>古人と現代の人の心情を比較し、筆者の物の見方を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然や人間に対する、作者のものの見方や感じ方を捉えることができている。</li> <li>古人の心情を現代の自分たちとの対比の中で読み取れている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現プラザ</li> <li>私の「枕草子」「徒然草」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の効果を考えながら文章を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会生活の中から題材を決めて、伝えたいことを明確にして書くことができている。</li> <li>読み手の立場に立って、表現の効果を考えながら文章を整えることができている。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>平家物語</li> <li>読み方を学ぼう⑤</li> <li>(物語の転換点)</li> <li>コラム</li> <li>あの人の歌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>語句の意味に注意しながら音読する。古典に親しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>語句の意味に注意しながら音読し、古典のリズムを味わうことができている。</li> <li>場面や状況を捉え、登場人物の考え方について、自分の考えをもつことができている。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢詩の世界</li> <li>漢文の読み方</li> <li>漢詩の形</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の表現やリズムを捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢詩の表現やリズムを捉え、漢詩を読み味わうことができている。</li> <li>漢詩に描かれた情景を捉え、古人の心情を想像することができる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字のしくみ①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>熟語の構成</li> <li>熟字訓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>熟語の構成、熟字訓について理解を深めることができている。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を身につけよう⑤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。</li> </ul>	
	11	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を関連づける</li> <li>複数の情報を関連づけて考えをまとめる。</li> <li>共生社会に関するデータ</li> <li>自立とは「依存先を増やすこと」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を関連付けて読み、自分の考えを広げたり深めたりする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>投稿文</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な方法で情報を集め、説得力のある文章を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。</li> <li>自分の意見と根拠を明確にして、説得力のある文章を書くことができている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>文法の窓②</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>助詞、助動詞のはたらき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>助詞、助動詞のはたらきや文の構成について理解できている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を身につけよう⑥</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用漢字の読み書きについて理解を深めることができている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>書写</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>行書に調和する仮名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行書に調和する仮名の特徴を理解し、書き方を理解できている。</li> </ul>
12	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>読みを深め合う</li> <li>大阿蘇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩の表現技法と効果を理解し、想像豊かに音読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩の表現技法とその効果を理解し、描かれた情景を読み取ることができている。</li> <li>眼前に展開する自然の姿を捉え、想像豊かに朗読できている。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉発見④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>類義語、対義語、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>類義語、対義語、多義語を理解できている。</li> </ul>

			多義語	
		・小さな手袋 ・読み方を学ぼう⑥ (象徴) ・読書活動	・主人公の言動に着目し、内容を読み取る。	・登場人物の人物像と相互関係を捉えられている。 ・主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み深められている。
			・ビブリオバトル	・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。
		・創作文 読みたくなるしくみを工夫する	・作品の魅力や特徴が伝わるように工夫し創作文を書く。	・作品の魅力や特徴が効果的に伝わるように、描写や展開などを工夫して書くことができる。 ・作品を読み合い、表現の工夫やもとの作品の生かし方などについて意見を交流し、自分の考えを広げることができる。
		・漢字を身につけよう⑦ ・書写	・常用漢字の読み書き	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができる。
			・書き初めの練習	・学習したことを活用して、書き初めの練習に意欲的に取り組むことができる。
3 学 期	1	8 視野を広げる ・動物園でできること ・読み方を学ぼう⑦ (例示)	・主張と例示の関係に着目し、筆者の主張を読み取る。	・文章の全体と部分との関係や、主張と例示との関係に注意して、筆者の主張を捉えることができる。 ・動物園に関する筆者の主張について、知識や経験と結びつけて自分の考えを深めることができる。
		・漢字のしくみ②	・熟語の読み	・熟語の読みについて理解できている。
		・論説文 構成を工夫して考えを伝える	・文章の構成や展開を工夫し、論説文を書く。	・文章の構成や展開を工夫して書くことができる。 ・根拠の適切さや表現の効果を考えて説得力のある文章を書くことができる。
		・漢字を身につけよう⑧ ・書写	・常用漢字の読み書き	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができる。
	2	9 振り返って見つめる ・走れメロス ・読み方を学ぼう⑧ (心内語)	・人物の言動の意味や表現の特徴を考え、内容を読み取る。	・人物の言動の意味を考え、人物像とその変化を捉えられている。 ・工夫された表現に着目して、文体の特徴を捉えて読み味わうことができる。
		・漢字を身につけよう⑨	・常用漢字の読み書き	・常用漢字の読み書きについて理解を深めることができる。
	3	・情報誌 地域の魅力を振り返って	・編集会議を開き、伝える内容をまとめ、表現を工夫して情報誌を作成する。	・集めた材料を整理し、伝える内容を検討するために編集会議を開き、話し合っ、考えをまとめることができる。 ・地域の特色などについて、取材や調査で集めた情報を効果的な表現になるように工夫して文章にまとめられている。
		・書写	・1年間の学習のまとめ	・楷書と行書の特徴、行書と仮名の調和等に気を付けて作品を仕上げることができる。

### 3 評価方法

評価の観点	評価規準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常用漢字を読むことができる。</li> <li>・表現するのに必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>・敬語など、相手や場に応じた正しい言葉遣いを行うことができる。</li> <li>・情報の信頼性を確かめ活用することができる。</li> <li>・古典の世界に親しむことができる。</li> <li>・書写で学習したことを生活に生かすことができる。</li> <li>・読書の意義と効用について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・漢字テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・ワークシート</li> <li>・書写の作品</li> <li>・読書記録</li> </ul>
思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活の中から話題を決め、表現を工夫して分かりやすく話すことができる。</li> <li>・話の展開を予測しながら聞き、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。</li> <li>・構成や表現の仕方を工夫して、多様な読み手を説得できる文章を書くことができる。</li> <li>・文章と図表を結び付けたり、文章を比較したりしながら読み、内容を解釈することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・ワークシート</li> <li>・スピーチ</li> <li>・聞き取りメモ</li> <li>・作文等</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んで理解したことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりできる。</li> </ul>	
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流活動に意欲的に参加し、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。</li> <li>学習したことを積極的に生活に生かそうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>交流メモ</li> </ul>

#### 4 授業の取り組みについてのアドバイス

- 発問に対しては、自分の頭で考え、友達との交流を通して、自分の考えを広げたり深めたりできるようにしましょう。
- ワークシートやノートに、友だちの意見や考えを通して気付いたことを、色ペンで書くなどして、自分の思考の変容が分かるようにすると効果的です。
- 黒板に書かれたことは、きちんとノートに書きましょう。
- 友だちの意見や先生の説明を聴いて、メモをとる習慣を身に付けましょう。
- 宿題や提出物は、期限を守って提出しましょう。
- 毎時間の授業の振り返りを行う際、次の授業における目標を自分で決めるようにしましょう。

#### 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 毎週漢字テストを実施します。範囲も事前に示されているので、満点をとれるよう毎日練習しましょう。
- 復習も大切ですが、予習をしてから授業に臨むようにしましょう。次の時間で学習する範囲を読み、ワークをやっておくと授業内容がスムーズに頭に入ります。
- 読書の習慣を身に付けましょう。

#### 6 定期テスト前の取り組みについてのアドバイス

- 教科書、ノートを見直し、どの授業で何を学んだのかを振り返りましょう。
- 漢字の練習や文法の練習問題等、繰り返し何度も練習しましょう。
- 教科書ワークの問題を見直しておきましょう。

#### 7 苦手な人の取り組みについてのアドバイス

- 漢字や文法の練習問題は、完璧に覚えるまで、繰り返し練習することが大切です。
- 教科書に傍線を引いたところは、重要な箇所です。ノートと照らし合わせながら、よく見直しておきましょう。